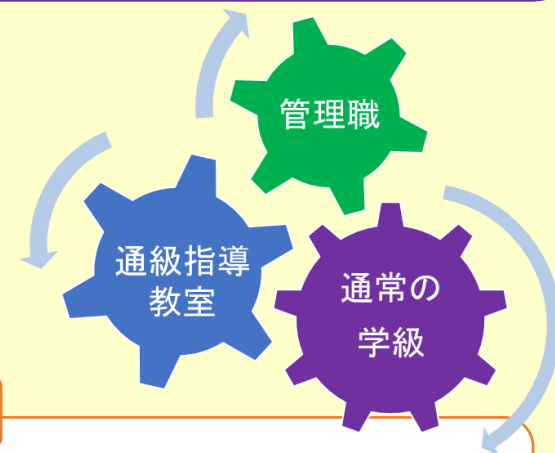


通級指導教室と通常の学級が連携した支援の充実に向けて

連携の必要性

通級による指導の成果が児童生徒が在籍する学級で十分に発揮されるよう、学級担任や教科担任は児童生徒の障がいの状態や困難さの背景要因を正しく理解した上で、必要な配慮や支援を行う必要がある、そのため通級指導担当教員が情報提供や助言を行ったり、学級担任等と情報共有したりするなどの連携が不可欠です。



連携に向けた通級指導担当教員の工夫

自校通級

通常の学級の授業や休み時間等の場면을参観し、児童生徒の学習や生活の様子、友だちや教員との関わり方などの実態を適切に把握するとともに、実態把握から得られた情報を学級担任等と共有します。



他校通級

管理職や特別支援教育コーディネーターを窓口に、計画的な学級担任等との情報共有や、定期的な在籍校への訪問、日常的な電話やメール等でのやりとりを行います。



巡回指導

通常の学級の授業や休み時間等の場면을参観し、児童生徒の学習や生活の様子、友だちや教員との関わり方などの実態を適切に把握します。また、管理職や特別支援教育コーディネーターを窓口、学級担任等との打合せ時間を調整・確保します。



連携を支える管理職の取組

通級指導担当教員が行う、通常の学級の授業参観、学級担任等への情報提供や助言、他校通級の児童生徒が在籍する学校の訪問などは、指導を効果的に行うために必要不可欠な業務であるとともに、巡回指導では移動に係る負担が大きいことなどを踏まえ、通級による指導担当教員の業務を適切にマネジメントすることが求められます。

また、通級による指導の趣旨を校内の全教職員に周知徹底し、円滑に連携がとれる体制を整えます。

通級指導教室と通常の学級の連携に向けた役割

通級指導教室

- ・障がいの特性に応じた自立活動の指導

連携に向けた担当教員の役割

- ☐ 情報の共有
 - ・指導記録の回覧
 - ・放課後等の直接の情報交換
- ☐ 校内支援体制の整備
 - ・支援及び合理的配慮に関わる助言
 - ・校内委員会への参加
 - ・通常の学級の授業参観
- ☐ 理解啓発
 - ・通信（「通級だより」等）の発行
 - ・校内研修の実施
- ☐ 個別の指導計画の作成・活用
 - ・通常の学級と連携した個別の指導計画の作成
 - ・PDCAサイクルの確立



Point
困難さの背景要因を共有し、実施可能な支援内容を通級指導担当教員と学級担任が一緒に考えることが重要

指導の般化

通常の学級

- ・分かりやすい授業づくり
- ・居心地がよい学級づくり
- ・合理的配慮の提供
- ・特性に応じた指導



連携に向けた学級担任等の役割

- ☐ 情報の共有
 - ・放課後等の直接の情報交換
- ☐ 校内支援体制の整備
 - ・支援及び合理的配慮に関わる相談
 - ・通級による指導の授業参観
- ☐ 個別の指導計画の作成・活用
 - ・通級指導教室と連携した個別の指導計画の作成
 - ・通常の学級における支援内容、合理的配慮を記載

情報の共有



校内支援体制の整備

連携・協働

個別の指導計画の作成・活用

理解啓発



指導の具体化・焦点化

管理職

- ☐ 校内支援体制の整備
 - ・通級指導担当教員が、通級指導教室の経営に専念できるよう、業務を調整
 - ・専門性のある教員が担当できるための校内人事の工夫、計画的な人材の育成

- ☐ 理解啓発
 - ・校内全教職員に対する通級による指導の趣旨等の周知徹底
 - ・校内研修の計画

